

# 肺炎入院患者からの MRSA 検出と対策に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2025 年 5 月 8 日 ～ 2026 年 12 月 31 日

## 〔研究課題〕

肺炎入院患者からの MRSA 検出と対策

## 〔研究目的〕

メチシリン耐性ブドウ球菌 (MRSA) は接触感染によって伝播し、高齢者の肺炎などの原因になります。COVID-19 の流行によって手指衛生がよく行われるようになりましたが、それによって MRSA が減ったか否かは明らかではありません。本研究では MRSA 検出数の経年的推移を明らかにし、今後行うべき MRSA 感染対策を立案します。

## 〔研究意義〕

立案した感染対策を院内感染対策講習会で報告し徹底することで、MRSA 感染症の減少に役立てます。

## 〔対象・研究方法〕

2019 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日まで、当院に肺炎で入院された 60 歳以上の患者さんの性別、年齢、基礎疾患、入院日、喀痰培養提出日およびその結果、施設利用歴や過去 1 年以内の入院歴、抗 MRSA 薬の使用有無を調査します。

## 〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院第四内科学講座

## 〔個人情報の取り扱い〕

個人情報を加工し保護します。研究終了後は帝京大学臨床研究センターにて 10 年間保管の後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 菊池健太郎 病院教授

所属: 帝京大学医学部附属溝口病院第四内科学講座

住所: 神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1 TEL: 044-844-3333 (代表) [内線 3213]